

富田病院・京都博愛会病院「夜間想定消防訓練」

本年2月に消防署員立ち合いのもと訓練を実施しました
[向かって左が富田病院、右が京都博愛会病院]



『診療報酬改定にあたって』

(福) 京都博愛会 富田病院 院長 上田 俊二

梅雨も後半に入り豪雨が心配される候、皆さまには日頃より当院の運営に温かいご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。7月は一年の折り返しであり、地域の皆さまの健康を守るという私たちの使命を改めて見つめ直す時期でもあります。本号では、今年度の診療報酬改定について、当院の取り組みとともにご報告いたします。

今回の改定は、医療・介護の連携強化、外来機能の明確化、そして医療安全や質の向上を重視した内容となりました。特に地域の中小規模病院にとっては、限られた人員で多様なニーズに応える体制づくりが求められる点で、実務面の影響が大きい改定といえます。当院でも、外来の役割分担や入院医療の機能評価を見直し、訪問診療など在宅医療にも力を入れ、より適切な医療提供体制を整えるべく準備を進めてまいりました。

また、医療DXの推進が強く打ち出されたことも特徴です。電子カルテ情報の標準化やオンライン資格確認の活用は、患者さんの利便性向上だけでなく、医療の質と安全性を高める基盤となります。当院でも、職員研修の充実やシステム整備を進めており、より円滑な診療につなげていく方針です。

一方で、医療現場の人材確保は依然として大きな課題です。今回の改定では働き方改革への配慮も示されましたが、地域医療を支えるためには、職員一人ひとりが安心して働き続けられる環境づくりが欠かせません。当院では、チーム医療の強化や業務の効率化を進め、患者さんに寄り添う医療を持続可能な形で提供できるよう努めてまいります。

これからも、地域の皆さまに信頼される「身近で頼れる病院」であり続けるため、職員一同、誠実に取り組んでまいります。引き続きのご支援をお願い申し上げます。



基本理念

【博愛】博愛の精神に基づいて、患者さまや地域の人々にやさしく、親しまれ、信頼される病院を目指します。

【協調】患者さまを中心に協調の精神でチーム医療を行います。

【健康】私たち自身の心と身体の健康に留意し、良い医療・介護・福祉を提供します。

終夜睡眠ポリグラフ検査について

富田病院 内科部長 富田 伸也

睡眠時無呼吸症候群の診断のため以前より外来で検査可能な睡眠簡易検査に加えて、2025年12月より入院での検査が必要な終夜睡眠ポリグラフ検査(PSG)が実施可能となりました。

終夜睡眠ポリグラフ検査は、いびきや日中の眠気の原因を一晩かけて詳しく調べる精密な睡眠検査です。脳波や呼吸、酸素濃度、心拍を同時に測定することで、「ただ疲れているだけ」と思っていた不調の裏に隠れた睡眠時無呼吸症候群を見つけることができます。実際、睡眠時無呼吸は高血圧や心房細動、心筋梗塞、脳卒中などの循環器疾患リスクを高めることが報告されており、適切な治療で生活の質や心血管予後の改善が期待されています。米国睡眠医学会も、PSGを睡眠時無呼吸診断の標準検査と位置づけており、日本呼吸器学会や日本循環器学会からの診療ガイドラインでも同様に記載されています。いびきは「よくあること」と見過ごされがちですが、夜の呼吸の乱れは体からの大切なサインです。朝のだるさや頭痛、集中力低下、血圧高めが続く方は、原因を知る第一歩として一度PSGを受けてみる価値があります。睡眠を調べることは、明日の元気だけでなく、将来の健康を守ることにもつながります。

気になる症状があれば、一度PSGでご自身の睡眠を調べてみませんか。



看護物語

『信頼される看護師へ』

富田病院 看護部 堀田 光瑠

入職して約半年、看護師となって2年が経ちました。入職当初、右も左も分からない私に先輩方はじっくり向き合ってくれ、無理のないペースで業務を覚えることができました。私の配属先は一般病棟であり、消化器や整形など様々な疾患を持つ患者さんがおられます。それぞれの患者さんに合わせたアセスメントをし、必要なケアを行っていきます。文章で書くのは簡単ですが、私自身がそれを充分に実践できているとはまだまだ言い難いです。これからも日々勉強を重ね、患者さんに信頼される看護師となっていきたいです。

働く中で印象に残ったことは、その日の退院を受け持たせていただいた患者さんが、後日外来で来られた際に、私に声を掛けてくださったことです。1階の受付の前を通りかかった私に、その患者さんは「こんにちは。」と話しかけてくださいました。「またまた来ました。今回は入院じゃなく診察です。」など、近況をお話ししてくださいました。その患者さんが入院されていた間、なにか特別な処置をさせていたのだという情報があったのですが、普段は独居で生活されているという情報があったので、寂しいのではないかと思病室では沢山コミュニケーションを取るようになっていました。今回のように声をかけてくださったということは、私の考え方はなかったのかな、などと考えました。

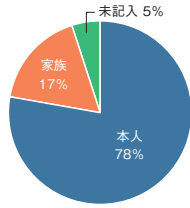
これからも患者さんとの対話を大事にし、また知識や技術も磨き、信頼される看護師となれるよう精進していきます。



2025年度 入院患者アンケート調査結果 調査期間 2025年11月1日～2025年11月30日

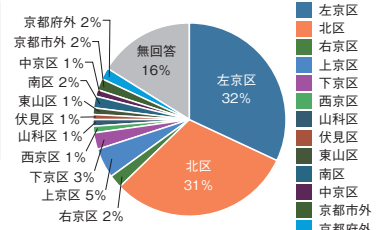
記入者

本人	103
家族	23
未記入	7



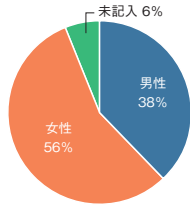
お住まい

左京区	42	東山区	2
北区	40	南区	2
右京区	3	中京区	1
上京区	6	京都市外	2
下京区	4	京都府外	3
西京区	1	無回答	21
山科区	1		
伏見区	2		



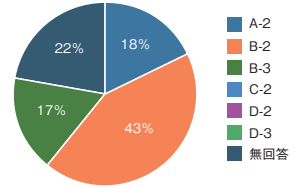
性別

男性	49
女性	73
未記入	8



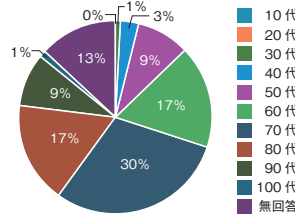
入院病棟

A-2	15
B-2	2
B-3	37
C-2	5
D-2	37
D-3	15
無回答	19



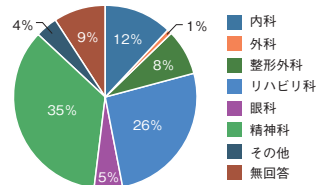
年齢

10代	0	80代	22
20代	2	90代	12
30代	1	100代	1
40代	4	無回答	17
50代	12		
60代	21		
70代	38		



入院科名

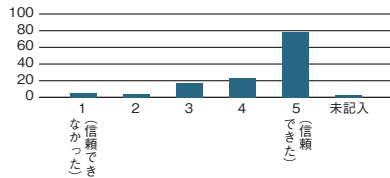
内科	17
外科	1
整形外科	12
リハビリ科	39
眼科	7
精神科	52
その他	6
無回答	14



◎回答は1～5の5段階で評価していただき、該当する番号に○印をして下さい。

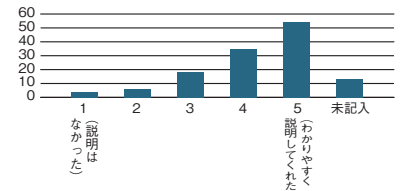
1.主治医は信頼できましたか？

1. (信頼できなかった)	5
2	4
3	17
4	23
5. (信頼できた)	78
未記入	3



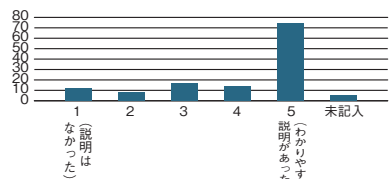
5.看護職員は看護ケアについてわかりやすく説明してくれましたか？

1. (説明はなかった)	4
2	6
3	18
4	35
5. (わかりやすく説明してくれた)	54
未記入	13



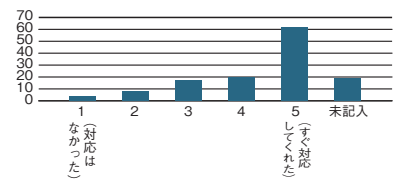
2.医師から病状や検査についてわかりやすい説明がありましたか？

1. (説明はなかった)	12
2	8
3	17
4	14
5. (わかりやすい説明があった)	74
未記入	5



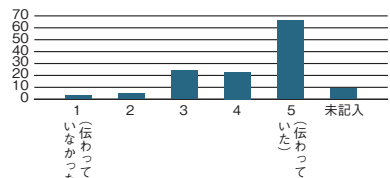
6.看護職員はナースコールを押したらすぐ対応してくれましたか？

1. (対応はなかった)	4
2	8
3	17
4	20
5. (すぐ対応してくれた)	62
未記入	19



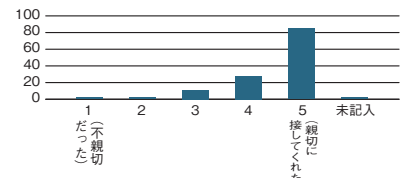
3.医師と看護職員にそれぞれ同じことを言わなくても情報が伝わっていましたか？

1. (伝わってなかった)	3
2	5
3	24
4	23
5. (伝わっていた)	66
未記入	9



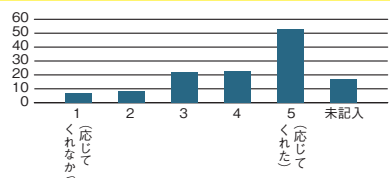
7.看護職員は親切に接していましたか？

1. (不親切だった)	2
2	2
3	11
4	28
5. (親切に接してくれた)	85
未記入	2



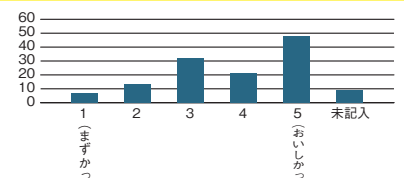
4.医師や看護職員は治療の継続や退院後の生活について相談に応じてくれましたか？

1. (応じてくれなかった)	7
2	8
3	22
4	23
5. (応じてくれた)	53
未記入	17



8.食事はおいしかったですか？

1. (まずかった)	7
2	13
3	32
4	21
5. (おいしかった)	48
未記入	9



項目が多くあるため上記はアンケート結果の一部です。
京都博愛会病院1階ロビーに全体を掲示しております。

トピックス 「X線TV装置の更新について」

京都博愛会病院 放射線科 主任 宇野 隆

2026年6月上旬に京都博愛会病院のX線TV装置がリニューアルしました。

X線TV装置とは、X線を用いて身体の内部をリアルタイムの動画像としてTVモニターに映し出し、観察（透視）や撮影を行う機器で、当院では嚥下検査や内視鏡を併用した治療、骨折の整復などで使用される装置です。

新たな装置はキャノンメディカル社製デジタルX線TVシステム「Astorex i9」です。

当装置の特徴は、キャノン独自機能の「i-Fluoro」システムにより寝台を動かさずに視野の観察や移動が可能となり、内視鏡やデバイス挿管中でも安全でスムーズな操作が可能となります。さらに、高画質、低線量コンセプトである「octave i」により、低線量でもノイズの少ないクリアな映像が実現し、患者さんにやさしい検査、治療環境が提供できる装置です。

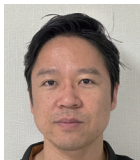
これにより、従来の装置よりも、「高画質」「低被ばく」「安全」な検査が可能となり、患者さんはより一層安心して検査を受けていただくことができます。



京都博愛会病院 新任ドクター自己紹介

外科

いのくち けんた
井ノ口 健太



◎経歴：京都大学医学部附属病院肝胆膵・移植外科、浜松ろうさい病院、京都桂病院を経て、令和8年5月より京都博愛会病院外科勤務。

◎専門医認定・資格等：外科専門医、消化器外科専門医

◎今後の抱負：消化器を専門とする外科医としての経験を活かし、地域医療に貢献できるよう精進してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

世界ノータバコデーイベント



5月末から6月上旬にかけて京都博愛会病院のメタセコイアをイエローグリーンにライトアップしました。



京都博愛会病院

TEL:075-781-1131 〒603-8041 京都市北区上賀茂ケシ山1
<https://www.kyoto-hakuikai.or.jp/hakuai/>

富田病院

TEL:075-491-3241 〒603-8132 京都市北区小山下内河原町56
<https://www.kyoto-hakuikai.or.jp/tomita/>

訪問看護
ステーション はくあい

TEL:075-491-2711 〒603-8041 京都市北区上賀茂ケシ山1
https://www.kyoto-hakuikai.or.jp/hakuai_nursing/

デイケアセンターとみた

TEL:075-491-0700 〒603-8132 京都市北区小山下内河原町69
https://www.kyoto-hakuikai.or.jp/tomita_care/